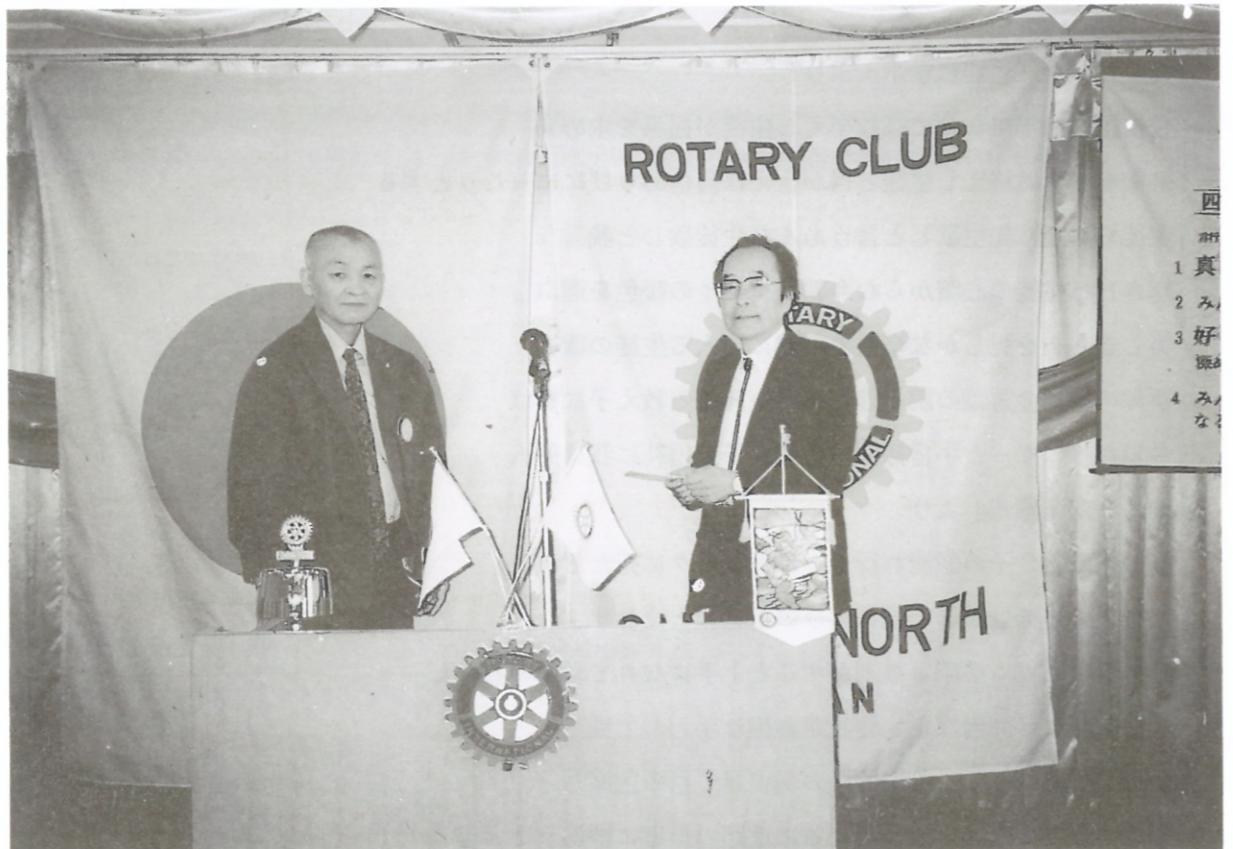


私は健康管理とダイエットの為、早朝ウォーキングに凝っています。昨年今頃は三日坊主に終わったので今年こそはと気合いをいれる。5時起床わざと厚いトレーナーに着替えて10分位ウォーミングアップをした後、自宅から三条大橋、競馬場グランド一周してから瑞雲橋、嵐川橋を渡り自宅に戻る。距離約4,5キロ所要時間で40分 快い汗をかく。当クラブの業者から浴室を改造してもらったユニットバスで朝風呂に浸かり会社に出勤している今日この頃である。

老化は足腰から始まるといわれているので何日続くかわからないがとにかく頑張ってみたいと思う。



5月25日例会：休会（国際大会と振り替え）

6月1日例会：家庭会合報告会

6月8日例会：卓話 笹原プログラム委員長

6月15日例会：クラブフォーラム（次年度）

6月22日例会：今年度を振り返って

6月29日例会：会長幹事慰労会 18:30～ 於三条ロイヤルホテル



Lend a Hand

会長／山本 賢

幹事／西山 齊

SAA／小林繁男

三条北ロータリークラブ週報

手を貸そう

例会日 2004. 5. 18
累計 No 850
当年 No 43

国際ロータリー会長 ジョナサンB.マジアベ 第2560地区ガバナー 原信一
ホームページ <http://www.rotary2560.net>

例会日／火曜日 12:30～13:30

例会場／三条ロイヤルホテル TEL34-8111 FAX34-8114

事務局／三条市西四日町3-15-34 ヒューマン・ハーバー内

TEL35-7160 FAX33-8972

メールアドレス north@sanjo-nrc.org ホームページ <http://www.sanjo-nrc.org>

行 事： 卓話「生徒を短歌に詠む」首藤 隆司様

出 席： 本日の出席 60名中 39名

先々週の出席率 60名中 51名 85.00% (前年同期 86.67%)

先週のメークアップ： 5月11日 家庭会合「落合会員宅」11名

12日 " 「小林満会員宅」9名

13日 " 「早川会員宅」15名

13日 燕RCへ 小林 満さん、高橋彰雄さん、石川勝行さん

13日 東京池袋RCへ 笹原壯玄さん

ゲ ス ト： 首藤 隆司（すどうたかし）様

会長挨拶： 山本 賢会長



私と同じ医療の世界で仕事をしておられ、且つロータリークラブでも活躍なさっておられる佐野孝氏の出版を祝う会が先日行なわれ、出席して参りました。彼の著書で「努力と信念の人 京都大学総長 平澤興」は新潟の生んだ大先輩の事を書いたもので、その中の一部分に非常に共感しましたので紹介させていただきます。

平澤氏が大学時代にノイローゼ気味になった時、『ベートーベン伝記』の一節が頭に浮かんだそうです。「勇気を出せ、例え肉体にいかなる欠点があろうとも、わが魂はこれに打ち勝たねばならぬ。25歳。そうだ、25歳になったのだ。今年こそ、男一匹、本物になる覚悟をしなければならぬ。」この言葉を思い出し、「あの偉大なベートーベンさえ、あんなに悩むことがあるのだ。この平凡な自分が悩むことなんか当たり前ではないか」と思い直したそうです。

この本を若い人々に是非読んでいただき、人生について、人間の無限の可能性について考えて頂いたらと思っています。

ところで、先週に引き続き、「老い」についてもう少し話させていただきます。

目の不自由な人、耳の聞こえない人、知的障害者という風にそれぞれの施設が充実しそこに収容されるため、彼らは一般の人達が常に目に触れる場所からいなくなりました。本来はそのような方々を普段から受け入れ、支えあっていく感覚が必要です。

更には、お年寄りが死の床に際した時、妻や子に見守られていれば、迫り来る死に対する痛みや苦しみも軽くなると思います。「老い」と上手に向き合い、人間関係を良好に築いた人の死は穏やかなものだと思います。自分だけが「理想の死」を希望していても、それを実現してくれるのは家族なのです。「理想の死」を実現できない、と感じるとお年寄りは身を引いてしまうので、若いうちからどれだけの関係が築けるかという事が大事だと思います。「理想の死」の事例として先日新聞に回復の見込みのない患者さんの人工呼吸器を止めた医師の事が掲載されていました。その医師は「理想の死」を考え、善意でしたことかもしませんが法律上では認められていません。

一人一人の生き方を大事にして、お年寄りの言葉を尊重し社会的に行動する事が尊厳を守る事に繋がっていくのではないかでしょうか。

幹事報告： 西山幹事

・田上あじさいRCより 例会場変更のお知らせ

6月1日より田上商工会2Fとなります（現行ホテル小柳）

・2004・05年度インタークト委員長より 年次大会開催のご案内

期日 8月7日（土）～8日（日）

会場 新発田市生涯学習センター・地域交流センター

・原GBより 公益法人に関する記事〈朝日新聞〉について

ロータリー米山記念奨学会が1位にランキングされています。今後も更なる理解と協力をお願いします。

・分水RCより 30周年記念式典参加のお礼

・次週25日は国際大会参加振り替えのため通常例会はありません。参加されない方は記帳して頂くことで出席となりますので宜しく お願いします。

参加者は23日（日）三条市役所集合6：40 出発6：50です。

委員会報告：

米山奨学 今年度もあと1ヶ月ですが、本日もBOXを回させて頂きますのでご協力お願いします。

ニコニコボックス： 11日現在累計 995,000円

今村 泉君 NCT9チャンネル「素晴らしい人生」に柄沢憲司会員にご登場いただき、大いに語っていただき多くの視聴者に感銘を与えていただきました。再放送を23日、30日、6日と放送いたしますので、是非ご視聴下さい。

笹原壮玄君 首藤先生は私も教えてもらった国語の教師です。今日は久しぶりの生徒となつたつもりでお勉強させてもらいます。卓話、よろしくお願ひ致します。

ないかと思っておりまして、徹底的に優しくしました。褒めるところを探してから叱るようにしました）

私の詩を思い出しました。

この世で一番強いものはやさしさ

やさしいから強い 強いからやさしい

おふくろを見ているとそう思う

この世で一番強いものはやさしさ

やさしいから強い 強いからやさしい

おふくろをみているとそう思う

首藤隆司歌集「生徒に学ぶ」より

登校拒否七年掛かりで高校卒えし生徒が握手を求め来

答案を書きお終えし生徒と目が合えば自信ありげににっこりとする

生徒らは金八先生欲しと言ふあんな生徒欲しと我言う

寒き日は生徒の心暗からむ今朝ネクタイの暖色を選ぶ

美しきものを見しかな卒業の証書に見入る生徒の微笑

新郎の誓いの言葉の読み違えに冷や汗流る教え子なれば

今日だけはぐっと小言抑えいる教え子の婚礼に我は仲人

歌集「わが卒業式」より

胸の内を教え子の顔流れ行く中にもバイクに死たる数人

不登校の生徒登校せし朝は喜びの電話親と交わす

吐き棄てしガムを床より剥がすこと上手になりて教師のわびし

早弁し昼には弁当なき生徒我がお握り手刀して受く

企業見学終え帰りくる生徒らの現実見し目の色深し

でかい夢持てと言い来し我なるに進路の指導に夢追うなと言う

生徒の顔覚えむと見詰むれば照れる顔笑う顔澄ます顔あり

教え子の自殺の悲報二件受くいづれも不況の犠牲者ならむ

癌で四人輪禍で三人自殺二人教え子逝きたりただならぬ世ぞ

今春の卒業生が背広着て初仕事ですと車売りに来

生徒らよ生まれた以上は生きていて良かったと言える人生にしようぜ

約束守れぬ生徒とげんまんをなしたる指の一日温とし

保健室をオアシスと言う生徒あり学校はいまや砂漠となれり

会員の声： 「早朝ウォーキングに凝って」 早川 澪雄

風薫る五月 一年中で一番過ごしやすい季節です。